

このプロジェクトへの想い



三重県 多文化共生課 堀切 孝良
(CLAIR 認定 多文化共生マネージャー)

もう1年以上前ですが、ある研修を受講しまして、3カ年計画を企画する講義がありました。そこで、私が企画したのは、「学習支援のプロジェクト」。
三重の次世代を担う子どもたちが、生き生きと学び、夢に向かって未来を選択できる環境を整える、といったプランを考えました。

私が、このプランを実際どう具現化するか、考えていたとき、偶然にも愛伝舎の神水さんの提案が、私の考えに近いものがあり、運命的なものを感じました。

私は、教員免許を持っていませんし、子ども達に勉強を教えたことも、大学時代の家庭教師以外ありません。そんな私でも、このプロジェクトに貢献できることは何か。そんなことを考えながら、もう半年が経ちました。

出席させていただいた運営委員会は、なかなかの迫力がありました。学習理論、教育理論の実践的な学会に参加していたかのようなようでした。示唆に富む話を聞くことができ、私自身、学びの場になっています。

他県の行政職員から驚かれるのは、このプロジェクトのように、様々な主体が、互いの強みを活かして、お互い汗をかきながら、楽しく仕事をしていること。

「三重では普通なのに～」と思いながら、恵まれた環境でお仕事をさせていただいていると感謝しています。

誰も足を引っ張らないし、いざと言うときは、立場を超えて協力しあえる。そんな温かい雰囲気大切に、このプロジェクトの歩みに寄り添っていきたいです。

(了)

